

\*2016年4月20日 第二弾熊本支援報告（吾孫子幹さんからのメールを編集）

●やまなみこども園から事前に聞き取って持って行った物資

- ・薪（吾孫子さんの地元の伊佐市が寄付してくださいました）
- ・炭
- ・粉ミルク（大）6種類を4缶ずつ
- ・アレルギー用ミルク5種類10缶
- ・アレルギー用お菓子・食材 レトルト食品
- ・カセットボンベ98本
- ・ロケットストーブ一台（薪で調理できる簡易かまどみたいなもの・大口里保育園の備品）
- ・おむつが各サイズ（新生児からビックサイズまで）を大量
- ・おしりふき 3パック×16個×2箱
- ・生理用ナプキン（長時間用）8袋
- ・懐中電灯 5本
- ・乾電池 20本
- ・哺乳瓶3本
- ・水 800ℓ
- ・他必要と思われる小物類

合計 328,833円

●支援物資の使われ方

- ・基本的には園の生活、避難所としての生活に使用
  - ・地域の方で困ってらっしゃる方が取りにくるので配布
  - ・必要なところに配りに行っている
  - ・認可保育園もオムツを分けに来てもらっている状況
- \*アレルギー用粉ミルクについては、迅速に必要な人に届くよう、やまなみこども園のFacebookを通じて、写真入りで発信してもらいました

●今後の支援

- ・物資はもう大丈夫
- ・今後は点検・修繕・備品交換のためにお金が必要

\*第1弾はハイエースワゴン車と軽ワゴン車2台で、第2弾は1.5トントラックで駆けつけてくださいましたが、吾孫子さんのお知り合いのトラックを無償で貸してくださった方が、「できることはしたい」とガソリン代をだしてくださったそうです。

今回、物資を送るにあたって購入時に趣旨を伝えたところ、スーパーの方が、在庫も限りがある中でしたが、箱単位で販売していただけたとのことでした。

そうしたたくさんの方の支援にむけた思いが集まって今回の支援が実現しました。吾孫子幹さんと買い物や搬入を手伝ってくださった大口里保育園の先生方、お知り合いの方々にこころから感謝いたします。